

序言

著者	後藤 斉
雑誌名	東北大学言語学論集
号	24
発行年	2016-03-12
URL	http://hdl.handle.net/10097/00130449

序 言

本会前会長千種眞一教授は 2016 年 3 月末をもって東北大学大学院文学研究科を定年によりご退職されることとなった。先生は 1987 年に助教授として東北大学文学部に着任され、1998 年に教授に昇任されて、長年にわたり東北大学文学部・文学研究科における言語学の研究と教育にご尽力されて来られた。インド・ヨーロッパ語学に対する貢献は大きく、言語類型論などの分野でも業績を重ねられた。2014 年からは日本歴史言語学会会長として、日本におけるこの分野の研究をリードされてもおられる。

先生のこれまでのご貢献に感謝するため、本号を先生の退職記念号とし、先生の後進に当たる人々に寄稿をお願いしたところ、多くの方からの論考を掲載できることとなった。このように充実した論集にすることができたことに、寄稿していただいた方に心からお礼申しあげたい。

千種先生には今後とも健康に留意されて充実した日々をお送りなさるようお祈りいたします。

後藤 斉